

# 委員会報告 審査報告

第1回定例会では3つの常任委員会・  
予算審査特別委員会が開催されました。  
本会議におけるそれぞれの委員長報告  
の一部を掲載します。

## 総務

龍ヶ崎市行政不服審査に関する条例についてほか、議案10件、報告1件、請願1件について審査しました。

平成27年度龍ヶ崎市一般会計補正予算(第4号)の所管事項、龍ヶ流連携地域振興研究事業について、「流通経済大学社会学部の学生の授業の一環として行うということですが、何年生を対象としていますか」との質疑に対し、「学年に応じた授業構成となっております。4年生を対象に観光調査実習という選択科目として行います。なお、2年生を対象とした授業についてはRKU実践という選択必修科目の一つとして行います」との答弁がありました。また、「学生からは、新しい発想が出てきますので、新たな龍ヶ崎の発見があると思います。少ない予算の中で、この事業に取り組まれることは素晴らしいことですので、ぜひ、途中経過を紹介していただきたいと思えます」との意見があり、賛成多数で了承いたしました。

## 文教福祉

龍ヶ崎市の新しい学校づくり審議会条例についてほか、議案14件、報告2件について審査しました。

龍ヶ崎市駅前こどもステーションの設置及び管理に関する条例について、「定員以上の利用の申し込みが来た場合はどのように決めるのでしょうか」との質疑に対し、「必要度の高い方から対応させていたいただきたいと考えております。申し込みが多かった場合は、今後のことを十分に考えていかなければならないと考えております」との答弁がありました。また、委員から「保護者の多くは駅前こどもステーションに車で来るのでしょうか。佐貫駅前には通勤時混雑しますが、対策についてお伺いします」との質疑に対し、「ロータリーは大変危険で、お子さんを降ろすにはいい場所ではございません。ロータリーは使わないように、保護者には指導したいと考えております」との答弁があり、全員異議なく了承しました。

## 環境生活

龍ヶ崎市消費生活センターの設置並びに組織及び運営等に関する条例についてほか、議案8件、報告1件、請願1件について審査しました。

龍ヶ崎市企業立地促進条例について、「今回の条例改正は、産業振興、雇用の拡大が目的ですが、具体的にどのくらいを目標としていますか」との質疑に対し、「数字の目標は難しいと考えております。今回の改正は、雇用人数を少なくし、対象業種を拡大しており、例えばIT産業、運輸業等、比較的人数が少なく、投資額も大きくない企業が進出しやすくなると考えております」との答弁がありました。また、「今後、誘致に向けた専門チームを設けたり、積極的な取り組みはありますか」との質疑に対し、「様々な企業を調査し、直接訪問することを考えています。また、商工観光課内に企業立地を進めるための人材配置を検討しております」との答弁があり、全員異議なく了承しました。

## 予算特別

平成28年度各会計歳入歳出予算8案件について審査しました。

各予算案件について、総務委員会所管、文教福祉委員会所管、環境生活委員会所管に分けて各日3日間執行部から説明を受け、それに対する質疑を行いました。

採決をした結果、一般会計、国民健康保険事業特別会計の2案件については、いずれも、賛成多数で了承しました。

また、公共下水道事業特別会計予算、農業集落排水事業特別会計予算、介護保険事業特別会計予算、障がい児支援サービス事業特別会計予算、後期高齢者医療事業特別会計予算、介護サービス事業特別会計予算の6案件については、全員異議なく了承いたしました。